

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	世界に開かれた信濃大町のおもてなし事業 ～ガイドプラットフォーム構築とインバウンド観光に向けた着地情報の充実	
事業主体 (連絡先)	大町市観光協会 大町市大町 3200 TEL 0261-22-0190	
事業区分	⑥ 産業振興、雇用拡大に関する事業 ア 特色ある観光地づくり	
事業タイプ	ソフト	
総事業費	1,835,014 円 (うち支援金 :	1,429,000 円)

事業内容

- ①ガイドのプラットフォーム構築
 - ・一定以上のガイドサービスができると認められる方を大町市観光協会公認ガイドに認定し、旅行会社、一般向けにHPやリーフレットなどでガイドやコースを提案できる仕組みを作り商品造成につなげた。
 - ・公認ガイドによるイベントを開催した。
- ②インバウンド向け情報発信
 - ・インバウンド向けに発信した体験動画をまとめたユーチューブチャンネルを開設し、中国語圏(繁体/台湾、香港)に向け一般市民が出演しPRする動画を制作し配信した。



【 ガイド講座 】

【目標・ねらい】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①ガイドのプラットフォーム構築
 - 公認ガイドやコースを旅行会社などへ情報提供を行い、コロナ禍の影響で催行は少なかったが商品造成につなげることができた。
 - 目標 10本 実績 7本(内催行本数4本)
- ②インバウンド観光に向けた着地情報の充実
 - ユーチューブチャンネルの開設と市民出演の動画を1本制作し、中国語圏(台湾、香港)に向け発信した。
 - 目標 視聴回数 20,000回以上 (14日間)
 - 実績 視聴実績 23,795回 (11/27~12/11)
 - 内訳 台湾 10,029回 香港 13,766回

2020年までの3年間で次の目的で事業を展開。

- (1)個別に活動している観光団体と連携し、ガイドのプラットフォームを作り、大町の魅力を伝えるガイドを養成する。
- (2)インバウンド観光に向けた着地情報の充実を図る。

※自己評価 【 B 】

【理由】ガイド研修会も3年目となり、他ガイドの良い面などを取り入れるなど工夫が見られるようになり、最後に行った塩の道ウォークでは説明パネルなど持参し参加者を楽しませる方もいた。参加者各自に統一したガイドの基本が身についたように感じる。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

この事業で公認した大町の魅力を伝えるガイドの皆さんと設定したコースを旅行会社や一般の観光のお客様に積極的に提案し、商品造成につなげていく。さらに、ガイドシステムを利用したコロナ禍の中での安全安心なガイドを実戦し大町の観光推進に寄与していく。

インバウンドにおいてはコロナ禍終了後を見据え、中華圏からのお客様の減少を食い止めるため定期的に中華圏に向け着地情報の発信を心掛けていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある